



広報 せんぼく



トップレベルのプレーを体験

バスケットボールの合宿が、8月4日から田沢湖スポーツセンターを会場に、Wリーグ(女子バスケットボール日本リーグ機構)所属の実業団チーム・JAL ラビッツ、秋田県成年女子(主力・秋田銀行)、日体大、高崎経済大学付属高校、秋田県少年女子、角館南高校、横手城南高校、大曲高校が参加し行われました。

今回の合宿では日本のトッププレーヤーと実際に試合することができ、高校生にとっては特に貴重な経験になりました。

「氾濫」「浸水」「土砂崩れ」など

7月豪雨、市内各地に多大な被害



増水した水が住宅を襲う

市内の河川が数カ所で氾濫

被災された皆様へ

～お見舞いとお詫び～

2度にわたる7月の豪雨災害について、市民の皆様
に心よりお見舞いを申し上げます。特に7月30日に
発生したゲリラ豪雨での災害は甚大で、市内で床上
浸水が26棟、床下浸水が107棟、非住家冠水が186
棟（いずれも最新数値）という状況です。市の災害
対策部では、角館町山根地区・田沢湖梅沢地区・角
館町西長野古寺地区・八割塩手沢地区に避難勧告も
発令しました（現在は全域解除）。

農作物の被害は、水稲・大豆・野菜・花き等で浸水、
冠水、倒伏が15,255㎡、水田の土砂堆積や畦畔欠損
が166箇所、農道13箇所、ため池1箇所、頭首工12
箇所、水路41箇所の計233箇所、林道被害が38路
線42箇所、作業道19路線、その他山腹崩壊等の治
山施設被害が4箇所となっています（いずれも最新
数値）。

現在は、各関係機関と連携し全力で復旧作業にあ
たっています。佐竹知事、加藤県建設交通部長に被
災地を視察いただき、直接要望も行いました。また
職員による復旧活動支援隊を組織し、高齢者世帯等
を中心にお困りの方々の住家周辺清掃、消毒作業な
どを2日間にわたって実施しました。

今後対応が必要な多くの問題も見えています。避
難勧告を発令した後、県に報告が遅れたことは悔や
まれてなりません。危機管理意識のさらなる醸成が
必要と強く感じます。

さらに残念な事実、市役所の電話が落雷で通信
不能となったことです。情報の受発信ができなくな
ったことで、市役所機能が著しく停滞し、市民の皆
様には不安な思いをさせてしまいました。深くお詫
びを申し上げます。効率化と経費削減等で導入した
通信システムを見直し、一刻も早くリスクを分散し
た危機管理体制を再構築します。職員個人の携帯電
話メールを活用した伝達手法（試験運用済み）、移動
通信事業者が開発した一斉送信サービスの導入、停
電時や屋外で特に効果を発揮するラジオ（地域内ラ
ジオ局など）の開設なども検討します。また被災し
た作業場などにも活用できるリフォーム資金の拡充
などは、既に制度設計に着手しています。

あらゆる手だてを講じ、市民の命・生活を守り支
える覚悟です。

仙北市長 門脇光浩

角館・角館南高校整備計画

～ 市民会議の報告書を受け、県に統合に向けた要望書を提出 ～

7月27日、「仙北市明日の県立高校を考える市民会議」（藤川浄之委員長）から、門脇市長に報告書が提出されました。

市民会議は、4月25日から7月25日まで6回開催され、①望ましい教育内容 ②学校施設のあり方 ③教育環境の整備について、9月に県教育委員会が策定予定の「第6次秋田県高等学校総合整備計画」に地元の意見を反映させようと協議してきました。

市民会議としては、意見の一致に至らなかったため、報告書には次の4つの案が盛り込まれました。

①角館、角館南両高校並立存続

→選択肢を広く確保するため進学主体の角館高校と、地域社会に貢献する人材育成を目指した男女共学の角館南高校を存続

②角館、角館南両高校統合実現

→少子化による生徒数減による小規模化を避け、統合を一刻も早く実現

③角館、角館南両高校統合と定時制独立校新設

→統合が避けられない場合、定時制高校を独立校として新設し、名称も変更

④統合高校と定時制独立校舎に養護学校機能併設

→統合した上で定時制校舎に大曲養護学校の分校舎あるいは分教室を併設

市では、市民会議からの報告書や昨年2月に提出された「市議会県立高校統合問題調査特別委員会委員長報告」などを基に要望事項をまとめ、8月6日、門脇市長が県知事、県教育委員会を訪れ「角館地区県立高等学校について」の要望書を提出しました。

要望書の概要は次のとおりです。

学校施設のあり方について

角館高校、角館南高校を統合する角館地区統合高校は、定時制独立校舎を有する1校2校舎の形態を有する設置

①全日制課程における学校整備について

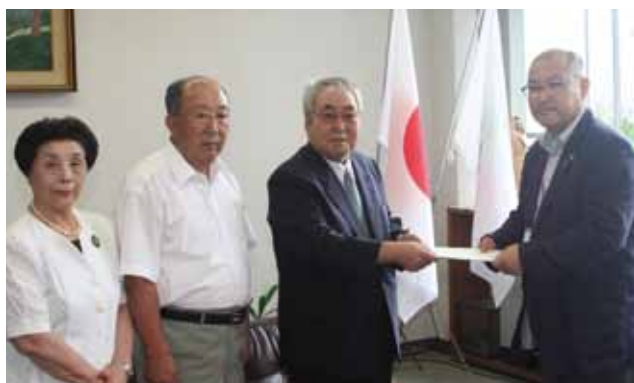
1学年普通科7学級とし、進学、ビジネス、ものづくり、語学、観光、芸能・芸術など多様なコース設定のうえ、より高度な専門性を履修できる専攻科の設置

②定時制課程における整備について

フリースクールの空間を備えた2部制（午後部、夜間部）、単位制で語学を履修するコースや社会人履修コースの設定がある独立校舎の設置。

特別支援教育の県立大曲養護学校の小学部・中学部の分教室併設

また、角館高校、角館南高校とも校舎の老朽化が進んでいることから既存校舎の安全性確保についても、再編整備のスケジュールとは切り離し、早急に改善対策を講ずるよう要望しています。



藤川委員長から報告書が市長へと手渡された

市制5周年記念事業

- 主催 仙北市NPO法人連絡協議会
- 共催 仙北市
- 日時 9月20日(月) 敬老の日
- 主会場 たざわこ芸術村わらび劇場

【記念事業①】 10:30～12:20

市民参加型ミュージカル「山神様のおくりもの」

- 入場料:仙北市民 一般2,000円 小中学生1,000円
- 要予約 TEL 44-3915 (わらび座)

(9月20日当日限りの限定料金となります。市民以外の方は通常料金となります。)

※ミュージカル後半に、来賓や市民の方々が出演します。ご期待ください。

【記念事業②】 13:30～15:00

「市制5周年記念トークショー」

- 入場料:無料

※仙北市NPO法人協議会会長・安藤大輔氏をコーディネーターとし、ゲストに秋田県知事・佐竹敬久氏や門脇光浩市長、パネラーにNPO関係者等をお迎えし、記念トークショーを開催します。

※当日は、会場前で5周年記念オリジナルワンコインスイーツの販売を予定しています。

- 問合せ 仙北市企画振興課 TEL 43-1112

「白岩地域運営体設立総会開催」

8月1日、白岩集落センターを会場に白岩地域運営体設立総会が開催されました。総会では今年度実施する事業計画・予算の承認、役員を選出が行われました。総会に出席した門脇市長から「白岩は3地区が協力し、たくさんの素材を活かしながら活動をしてきた地域です。さらにパワーアップするために地域運営体という形で地域の可能性を活かし、より良い地域づくりを行ってください」とあいさつがありました。白岩地域運営体ではこれから特色ある地域づくりがスタートします。

今年度、市では各地域に地域運営体を立ち上げる準備を進めます。随時説明に伺いますので、地域で話し合いをする場合はお知らせください。

- 連絡先:仙北市政策推進課 TEL 43-1241



田沢湖病院 第2回市民講座のご案内

子どもたちで聴診器などを使い、医師や看護師の仕事疑似体験したり、院内を見学することを通して、社会に価値と感動を提供し貢献できる人材の育成を目的としています。

体験には田沢湖病院の医師・看護師がついていきますので安全です。

- 日時 9月4日(土) 13:30～15:30
- 場所 健康増進センター(田沢湖病院正面玄関からお入りください。)
- 対象 年長、小学1～3年生(ご父兄の付き添いは大歓迎です。)
- 定員 20名(先着順)
- 参加費 無料
- 締切 8月23日(月)
- 申込・問合せ 市立田沢湖病院 小松まで
TEL 43-1131

アナログ放送終了まで **326日**

(平成22年9月1日現在)

地上デジタル放送の準備をお早めに!

アナログ放送は、通常の放送が平成23年7月24日正午に全ての放送が(完全停波)します。それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備を完了する必要があります。

「地上デジタル放送を視聴するには」

- ①地上デジタル放送対応のテレビに買い替える。
 - ②地上デジタルチューナーを買い足す。
- ※UHFアンテナが新たに必要な場合があります。

地デジの準備にあたり、「何をすればよいか分からない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、総務省テレビ受信者支援センター(デジサポ)がお手伝いします。

各地域にあった相談を下記日程で行います。

【相談会・説明会 開催日】

- ・仙北市役所田沢湖庁舎 1階ロビー
- 日時 9月21日(火) 10:00～16:00
- ・仙北市役所西木庁舎 1階ロビー
- 日時 9月23日(木) 10:00～16:00
- ・仙北市役所角館庁舎 1階ロビー
- 日時 9月24日(金) 10:00～16:00
- 問合せ 仙北市総合情報センター TEL 43-3339

企画展

平福穂庵 没後120年 穂庵と門人展

- 会期 9月10日まで(会期中無休)
- 会場 角館町平福記念美術館
- 会館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 入館料 大人300円 小人200円(団体割引有)
- ※仙北市民は入館無料

市立田沢湖病院 看護職員募集

- 募集職種 看護師（新卒者および経験者）
- 募集予定人数 若干名
- 応募資格
 - 新卒者：平成23年3月卒業見込みの学生で、看護師免許取得見込みの方
 - 経験者：年齢は40歳くらいまでとし、現に看護師免許を有し、医療機関等で看護業務の経験がある方
- 受付期間 随時
- 問合せ 市立田沢湖病院総務管理課 TEL 43-1131

産業振興に関する意見募集と 「産業振興に関する公聴会」 の開催について

市内のすべての産業（農林業、製造業、建設業、運輸業、卸売業、サービス業、小売業等）を振興するために、どのような施策や方向をとるべきかなどについて、市民の皆様からの意見を募集するとともに、意見を直接うかがう機会として「産業振興に関する公聴会」を開催します。たくさんのご意見をお寄せくださるようお願いいたします。

○意見を募集するテーマ
「仙北市の産業を振興するためにどのような施策や支援が必要か」

- 募集期間 8月16日(月)～9月15日(水)
- 提出方法 名前、連絡先を記入し任意の様式で、FAX、電子メール、郵送または商工課宛で市役所庁舎に届けてください。

○「産業振興に関する公聴会」の開催
産業振興に関して市民の皆様の意見をお聞かせください。

【角館地区公聴会】

- 日時 8月27日(金) 19:00～
- 場所 角館交流センター 第1会議室

【田沢湖地区公聴会】

- 日時 8月31日(火) 19:00～
- 場所 田沢湖総合開発センター 大集会室

【西木地区公聴会】

- 日時 9月6日(月) 19:00～
- 場所 西木総合開発センター 農林研修室

※参加申し込みは不要です。
※公聴会で発言を希望する方は、あらかじめ商工課まで連絡をお願いします。

■受付・問合せ先

〒014-0318 仙北市角館町中町36
仙北市役所 中町庁舎 観光商工部 商工課
TEL 43-3351 FAX 54-4102
E-mail shoko@city.semboku.akita.jp

市民の皆さんの声を市政運営に活かす 「行政改革懇談会委員」を募集します

市では、簡素で効率的な市政の実現に向けて、市の行財政改革の指針となる大綱を策定しています。

この大綱の進行管理および新たな大綱の策定にあたり、広く市民の皆さんからの意見を反映させるために、仙北市行政改革懇談会を設置し、これからの行財政改革について審議していただきます。

なお、委員は、行政運営に優れた学識経験を有する方など15名で、このうち5名を次のとおり募集します。

- 募集人員 5名以内
- 応募資格 次の条件を満たす方。
 - (1) 仙北市に住所を有する方
 - (2) 満20歳以上の方(平成22年4月1日現在)
 - (3) 行財政改革に関心のある方
 - (4) 平日の昼間に開催する会議に参加できる方

※ただし、国または地方公共団体の議員・職員を除きます。

- 募集期間 8月27日(金) まで
- 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、持参・郵送・FAXにより応募してください。記載事項は、氏名、住所、生年月日、職業などのほか、行財政改革に関するご意見等です。(応募書類は返却しません。また、応募者の個人情報、選考のため以外には使用しません。)
- 選考方法 応募された書類により、審査のうえ決定します。

※ただし、定数を超える応募があった場合、仙北市の他の協議会、審議会等の委員になっていない方を優先します。

- 任期 2年間
- 応募用紙 応募用紙は、政策推進課および各地域センターに用意しています。仙北市ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。

- 応募先・問合せ
〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30
仙北市役所 政策推進課 行財政改革推進班
TEL 43-1241 FAX 43-1300

市民あいさつ運動 プロジェクトチームが 活動をはじめました

「心のこもったあいさつ」
「明るいいあいさつ」
「元気なあいさつ」

で仙北市を明るく笑顔にしましょう！！

市の主要施策の一つ「市民声かけ運動の展開」を進めるため、市役所若手職員12人によるプロジェクトチームが発足しました。

チームは、「あいさつ」がいつでも、どこでも、だれとでも、笑顔で日常的に交わされ、地域や職場にあいさつ運動の輪が広がるよう様々な取り組みを企画、実行します。

市民の皆さんも、あいさつ運動にご協力をお願いします。ご意見は「政策推進課 TEL 43-1241」までお願いします。

夜間納税窓口 開設日のお知らせ

日中、仕事などで税金を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設しています。

また、諸事情により納期限までに税金を納めることが困難な方のために納税相談も併せて行っていますので、お気軽にご来庁ください。

■開設日時 8月31日(火) 17:15～19:00

※時間にご都合がつかない場合は事前にご連絡ください。

■場所 田沢湖庁舎…税務課

角館・西木庁舎…地域センター

※正面玄関からお入りください。

■問合せ 仙北市税務課 納税係 TEL 43-1117

※多重債務に関する相談も随時行っていますので、遠慮なく来庁またはご連絡ください。

平成22年8月31日納期限の税目は市・県民税第2期、国民健康保険税第2期、後期高齢者医療保険料普通徴収第2期です。また口座振替日も納期限日と同日ですので、前日までに残高をご確認くださいようお願いいたします。

仙北市高齢者 共同生活支援事業のお知らせ

家庭の事情により養護を必要とする高齢者に対して、一時的に施設で養護し、高齢者とその家族の日常生活を支援します。

■利用対象者 仙北市に在住し、65歳以上の高齢者で養護を必要とし、施設で共同生活のできる方

■入所定数 一人部屋…6室 二人部屋…1室

■利用期間 11月から翌年4月末日までの6ヵ月間

■利用料 一人1日2,200円(食事含む)

■入所施設 社会福祉法人県南ふくし会「清流苑」内

■申請 各地域センター窓口および福祉事務所に申請書があります。必要事項を記載し9月16日(木)まで提出してください。

■申請先・問合せ 仙北市福祉事務所 長寿子育て課
長寿いきがい係 TEL 43-2281

高齢者生活実態調査に ご協力をお願いします

市では、65歳以上の方だけで暮らしている世帯の皆さんに対して、高齢者生活実態調査をしています。地域の民生委員もしくは市職員が各世帯にうかがい、調査記入用紙の配布、回収をしています。

※調査表の締め切りは、**8月31日(火)**です。

■調査に関する問合せ先

仙北市福祉事務所 長寿子育て課
長寿いきがい係 TEL 43-2281 FAX 47-2116

田沢湖地区・西木地区 集団検診のお知らせ

特定健診 後期高齢者健診 大腸がん検診
前立腺がん検診 肝炎ウイルス検診
肺がん(胸部総合)検診 結核検診 生活機能評価

いつまでも、自分の生活を健やかに過ごせるように1年に1回の健診を受けましょう。

年に1回健診を受ける



検診結果を見て生活のチェックをする



生活をちょっとだけ変えてみる



定期的に効果を確かめる



年に1回健診を受ける

地区	期日	健(検)診会場	
田沢湖地区	8月20日	金	
	8月23日	月	
	8月24日	火	神代市民体育館
	8月25日	水	
	8月26日	木	
	8月27日	金	
	8月30日	月	田沢交流センター体育館
	8月31日	火	生保内市民体育館
	9月1日	水	
	9月2日	木	
9月3日	金		
9月6日	月		
9月7日	火		
西木地区	9月8日	水	西木保健センター
	9月9日	木	
	9月10日	金	
	9月13日	月	旧上桧木内小学校体育館
	9月14日	火	桧木内小学校体育館
	9月15日	水	
	9月16日	木	西木保健センター
9月17日	金		

受診方法など詳しくは配布された「検診のお知らせ」「日程表」「受診案内用紙」をご覧ください。また、「検診のお知らせ」等は、保健課、各地域センター、各出張所にありますので、ご利用ください。市のホームページでも確認いただけます。

社会保険等に参加されている40歳～74歳の方には各医療保険者から「特定健診」の案内や受診券が配布されますので、ご確認のうえ、指定された健診機関等で受診してください。場合によっては、特定健診受診券の申請手続きが必要な場合があります。

■問合せ 仙北市保健課 TEL 55-1112

後期高齢者医療制度の加入者の皆様へお知らせです

<高額医療・高額介護合算療養費制度>

医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減する制度が始まりました。

世帯内の後期高齢者医療制度の加入者の方全員が、1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

○以下のような場合、自己負担額が軽減されます (世帯全員が住民税非課税の場合)

合算制度適用前 (1年間の支払額)		合算制度適用後 (1年間の支払額)	
医療保険での自己負担額	25万円	医療保険での自己負担額	25万円
介護保険での自己負担額	25万円	介護保険での自己負担額	25万円
自己負担額合計	50万円	自己負担額合計	50万円
合算制度による支給額	—	合算制度による支給額	19万円
支給後の自己負担額	—	支給後の自己負担額	31万円

※ 50万円を支払った後、支給の申請をすると、基準額31万円(世帯全員が住民税非課税の場合)を超えた分の19万円が支給され、年間の負担が31万円になります。

○支給要件・支給額

1年間(毎年8月から7月までの12ヵ月間)の医療・介護保険の自己負担額をもとに支給額を計算しますが、この制度は平成20年4月から開始されたため、次のように支給額を計算します。

- (1) 平成20年8月から平成21年7月末までの12ヵ月間に支払った自己負担額をもとに支給額を計算(表A)
- (2) 平成20年4月から平成21年7月末までの16ヵ月間に支払った自己負担額をもとに支給額を計算(表B)
- (3) (1)と(2)を比較して、多いほうの支給額を支給します。

【支給額を計算する際の注意事項】

- 高額療養費や高額介護サービス費の支給を受けている場合は、その分を自己負担額から差し引いて計算します。
- 入院時の食事代や差額ベッド代などは計算の対象となりません。
- 計算した結果、支給額が500円以下の場合は支給対象となりません。

○支給額を計算する際の基準額

所得区分	(A) 12ヵ月間に支払った自己負担額をもとに計算する場合	(B) 16ヵ月間に支払った自己負担額をもとに計算する場合	
	現役並み所得者※1	67万円	89万円
一般	56万円	75万円	
世帯全員が住民税非課税	区分Ⅱ※2	31万円	41万円
	区分Ⅰ※3	19万円	25万円

※1 医療費の負担割合が3割の人

※2 世帯全員が住民税非課税の人(区分Ⅰ以外の人)

※3 世帯全員が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金所得は控除額80万円)を差し引いたときに0になる人

●支給が見込まれる被保険者の方に対して、平成22年8月上旬から支給申請に関する通知を順次発送していきます。ただし、次に該当する方については、お知らせができない場合があります。また、申請の際には、下記の窓口のほか、転居前の市町村や、以前加入していた医療保険制度の保険者への手続きが必要となります。

- ◆平成20年4月から平成21年7月末までの間に、
 - ・他の市町村から仙北市へ(または仙北市から他の市町村へ)住所を変更された方
 - ・他の医療保険制度から後期高齢者医療制度に加入された方

上記の支給要件を参考にして、支給の対象となるかどうかご確認いただき、具体的な手続きや不明な点について、下記の窓口までご相談ください。

●仙北市市民課 TEL 43-3307
●秋田県後期高齢者医療広域連合
TEL 018-853-7155

仙北市バドミントンスポーツ少年団 学年別全県大会結果

7月25日、能代市総合体育館を会場に、第16回学年別全県大会が開催されました。

東北小学生バドミントン選手権の予選も兼ねたこの大会には、角館、生保内、桧木内、西明寺の各小学校から17人が出場し、6人が上位入賞を果たしました。

5年生以下男子シングルス部では、菅 大我君(桧木内小5年)が3位と活躍し、東北大会(宮城県 10月)の出場を勝ち取りました。全国大会出場へ向け、今後の更なる活躍が期待されます。皆さん応援よろしくお願いします。



角館柔人クラブ

秋田ゼロックス杯争奪第13回秋田県小学生柔道選手権大会 兼第7回全国小学生学年別柔道大会秋田県予選結果

7月25日、秋田県立武道館大道場を会場に、秋田ゼロックス杯争奪第13回秋田県小学生柔道選手権大会兼第7回全国小学生学年別柔道大会秋田県予選が開催されました。

大会には県内から50団体、543人が参加し、熱戦を繰り広げました。

【大会結果】(敬称略)

5年女子の部 40kg 以下級 第2位 松本 愛未(角館小学校・写真左)
2年男子の部 敢闘賞 児玉 文汰(角館小学校・写真右)



仙北市消防団第4分団

大仙市仙北市美郷町支部消防訓練大会優勝

(財)秋田県消防協会大仙市仙北市美郷町支部主催の消防訓練大会が、7月17日、大仙市雄物川運動公園を会場に開催されました。仙北市からは小型ポンプ操法・規律訓練共に市の大会を勝ち抜いた各3チームが出場しました。

その結果、ポンプ操法の部で仙北市消防団第4分団が見事優勝をかざり、第8分団も準優勝と好成績を収めました。また、規律訓練の部でも第8分団が3位入賞を果たすなど、日頃の訓練成果が発揮された大会でした。

優勝した仙北市第4分団は、9月2日、秋田県消防学校(由利本荘市)で開催される秋田県消防操法大会へ出場します。



仙北市防犯協会 武藤次雄副会長 東北管区防犯功労団体表彰

昭和48年に防犯連絡員として委嘱されて以来、長年にわたり地域の安全活動に尽くした功績が認められ、仙北市防犯協会 武藤 次雄 副会長が、東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長連名による防犯功労者表彰を受けました。

8月2日には仙北警察署で伝達式が行われ、高橋 孝 署長から武藤氏に表彰状が手渡されました。

武藤氏は、平成5年に西木村防犯協会会長に就任。平成18年仙北市防犯協会発足時副会長に就任、同協会の組織基盤の整備と協会事業の推進に尽力したほか、市民の安全確保のため関係機関・団体と連携をとり各種の防犯活動に取り組み、安全・安心の地域づくりに貢献されました。



表彰を受けた武藤氏(右)

季節の特産料理で観光アピール

「殿さまあゆ」新作料理発表会

7月25日、角館プラザを会場に、桧木内川「殿さまあゆ」新商品発表会が行われました。

地元が誇る美味しい鮎を活用し、「夏の名物料理を」と、角館の「横町さくら通り会」が中心となり、料理店、菓子店併せて23店から34点が出品され、佐竹知事はじめ訪れた方々はさっそく並んだ料理を試食しました。「横町さくら通り会」の佐々木会長は「昨年は西明寺栗を素材に秋の料理、今年は夏の鮎料理を発表できた。以降は春、冬の商品も開発し、訪れるお客様に四季を通じてアピールしていきたい」と話してくれました。



湖畔に双龍舞う

第40回たざわ湖祭り

7月24日、田沢湖畔白浜を会場に第40回たざわ湖祭りが開催され、多くの観光客で賑わいました。

当日は雨が降ったり止んだりするあいにくの天候でしたが、会場には屋台村や出店が並び、たざわ湖 TAZKO 音楽祭、超神ネイガー握手会などイベントが行われました。

19時から行われた龍神祭りでは、白浜に設置された神社での神事の後、「龍神みこしを担ぐ会」が操る双龍が登場。大きな掛け声と共に、湖面を勇壮に練り歩く龍神みこしに観光客も声援を送っていました。祭りの最後には、様々な花火が湖を彩り、大盛況の祭りとなりました。



ダムの様々な役割学ぶ

玉川ダム交流会

7月26日、玉川ダム水源と受益地にある保戸野小(秋田市)、太田東小(大仙市)、仙北市7小学校が参加し「玉川ダム交流会」が開催されました。

各小学校の4年生が参加し、玉川ダム堤体内部や玉川発電所などを見学。玉川ダムの役割を学びました。見学後には交流の時間が設けられ、子供たちが用意してきた名刺を交換し、交流を深めました。他にも会場には川にすむ生き物の展示や木工細工コーナーなど、様々な体験コーナーが用意され、ダムに関するクイズでは、さっそく今日学んだ知識を生かし問題に挑戦していました。



学校関係者モニターツアー

ふるさとほっと体験 IN 仙北市

仙北市は、平成20年度から小学生を対象とした「子ども農山漁村交流プロジェクト事業」の長期宿泊体験活動受入モデル地域になっています。

今回、県内の小学校の先生14人が受入地域の状況をモニター体験するツアーが開催されました。

7月29日、30日は田沢湖ハーブガーデンハートハーブでハーブカレー作りや田沢湖自然体験センターでカヌーなどを体験。また、農家民宿「輝湖」では農業体験を行いました。

8月2日、3日は乳頭温泉、空吹湿原散策、そばうち体験や農家民宿「のどか」「星雪館」で農業体験を行いました。

仙北市農山村体験推進協議会では、今回のモニター体験により得られた体験情報を、これからの事業の推進に役立てることにしています。





講座・講演

活力ある地域を目指して 仙北市雇用促進就職面接会開催

仙北市では、企業の人材確保と求職者の就職支援を目的とした「就職面接会」を開催します。

■日時 9月17日(金)
13:00～15:30

※受付は12:30から

■場所 仙北市角館交流センター
(角館町中菅沢 77-30)

■入場 無料

■参加企業 15社程度の予定

「求職者の皆さんへ」

- ・参加を希望される方は、履歴書と筆記用具をご持参のうえ、ご参加ください。
- ・事前の申し込みは必要ありません。
- ・対象者は一般求職者としてします。

「企業の皆さんへ」

- ・参加企業を募集中です。
- ・求人募集中または求人を検討中の企業の方は、多くの求職者と面接するチャンスですので、ぜひご参加ください。
- ・参加希望の場合は事前に申し込みが必要ですので、お手数ですが下記にご連絡ください。

■問合せ 仙北市雇用創造推進協議会
(仙北市商工課内) TEL 55-4858

職長等安全衛生教育講習会開催

職場の労働災害の発生防止を図ることを目的に、次の講習を行います。

- ①作業手順、作業方法の改善および指導・教育に関すること。
- ②作業設備および作業場所の保守管理に関すること。
- ③異常時等における措置に関すること。
- ④その他、現場監督者として行うべき労働災害防止活動に関すること。

■日時 9月16日、17日(2日間)
8:30～17:00

■対象者 建設業関係者で労働者を直接指導または監督する立場の方。

■定員 30人

■場所 大曲地域職業訓練センター
(大仙市大曲田町 3-1)

■申込締切 8月31日(火)

■受講料 8,000円

■問合せ 大曲地域職業訓練センター
TEL 0187-62-1726

スキルアップセミナー開催

【EXCEL 活用術】(定員15人)

■日程 9月21日(火)・22日(水)
の2日間

【測量基礎講習】(定員10人)

■日程 9月13日(月)・14日(火)
の2日間

【自動車板金塗装下地づくり講習】(定員5人)

■日程 9月29日(水)・30日(木)
の2日間

【EXCEL データの分析と集計】(定員10人)

■日程 9月29日(水)・30日(木)
の2日間

「各セミナー共通」

■時間 9:00～17:00

■場所 大曲技術専門学校

■受講資格 現在お勤めしている方

■受講料 無料。テキスト代は自己負担

■申込・問合せ

大曲技術専門学校 民間訓練支援室
TEL 0187-62-6321

受講無料！ セミナー参加者募集

求職者・転職者等の方を対象に、セミナー・面接会を開催します。なお、雇用保険受給者の方は、求職活動の実績としてカウント可能です。ぜひ、ご参加ください。

①売れる！ネットショップの作り方

ホームページの作り方や、Webを活用した販売促進法等を学べます。

■日時 8月31日(火)～9月3日(金)
10:00～15:00

■場所 仙北市総合情報センター
(角館町田町上丁 23)

②パソコン入門セミナー(未経験者向け)

パソコン本体や Word(文書作成)・Excel(表計算)の操作法を学べます。

■日時 9月13日(月)、15日(水)、
16日(木) 10:00～16:20

■場所 仙北市総合情報センター
(角館町田町上丁 23)

■定員 10人(応募多数の場合は選考)

■申込期限 開催初日の1週間前に受け付けを締め切ります。

協議会ホームページからも、ご覧になれます。

URL:<http://koyou-semboku.jp/>

■問合せ 仙北市雇用創造推進協議会
(商工課 緊急雇用対策室内) 佐藤まで
TEL 55-4858 FAX 54-4102

アーク溶接 特別教育講習会開催

■期日 9月13日～9月15日(3日間)
8:30～17:00

■受講定員 30人

■講習場所 大曲地域職業訓練センター
(大仙市大曲田町 3-1)

■申込締切 8月31日(火)

■受講料 8,000円

■問合せ 大曲地域職業訓練センター
TEL 0187-62-1726



お知らせ

警察官募集

平成22年度秋田県警察官採用試験の受付期間は8月16日までです。採用予定人数、試験内容についての詳細は、受験案内で公表されています。

お問い合わせは仙北警察署、または最寄りの交番・駐在所まで。

■問合せ 仙北警察署警務係
TEL 53-2111



県営住宅 入居者募集

■募集住宅 県営船場町住宅
(大仙市大曲船場町)

■募集戸数 3DK1戸、2DK1戸

■構造 鉄筋コンクリート造3階建て、鉄筋コンクリート造4階建て

■建設年 平成5年、平成6年

■家賃

3DKタイプ:22,800～33,900円

3DKタイプ:20,800～31,000円

■募集期間 8月17日(火)～8月31日(火)

■入居可能日 9月17日(金)以降
※申込者が募集戸数を越えた場合、公開抽選となります。

※2DKのみ単身入居が可能です。
※申し込みにあたり、世帯の収入基準等の条件があります。

■問合せ 平鹿地域振興局建設部
建設課 TEL 0182-32-6206



駅伝大会への ご協力について

大曲仙北中学校駅伝大会が田沢湖畔一周コースを会場に8月31日(火)午前11時にスタートします。(選手の搬送は9時半頃からです。)終了は午後0時30分頃の予定です。車でお出かけの際は時計回りでの通行をお願いします。周辺の皆様にはご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

■問合せ 大会事務局(生保内中学校) TEL 43-1181

剣道で 心と身体を鍛えよう!

角館町剣道会では剣道に興味のある方・やってみよう方を募集しています。通常の稽古のほか土用稽古・寒稽古も行っています。見学はいつでも大歓迎です。一緒に剣道やってみませんか?

■活動日時 毎週火・水・金曜日
19:00～20:30

■活動場所 角館町武道館

■対象 小学生～一般

■問合せ 角館町剣道会 黒澤昇
TEL 53-2504



秋田のファミリー募集

(財)秋田県国際交流協会では、県内で学ぶ留学生と自由に交流できるプログラム「あきたのファミリー」に参加してもらえる家庭を募集しています。

■締切 9月6日(月)

■申込・問合せ (財)秋田県国際交流協会 TEL018-864-1181

【ホームページ】

<http://www.aiahome.or.jp>



秋田県農業研修センター研修のご案内

情報処理研修「エクセルを使った顧客管理①」

■日時 9月2日(木) 10:00～16:00

■対象 直売所関係者、一般 ■定員 20人 ■経費 1,500円

■会場 自治研修所(潟上市天王字追分西)

農業者加工支援講座「米の加工品②」(おやき)

■日時 9月7日(火) 13:30～16:00

■対象 直売所関係者、加工グループ等 ■定員 20人 ■経費 1,500円

■会場 農業研修センター(大潟村)

農産物直売所支援講座「加工品の製造方法①米」(巻物)

■日時 9月10日(金) 13:30～16:00

■対象 直売所関係者等 ■定員 25人 ■経費 1,000円

■会場 農業研修センター(大潟村)

■申込・問合せ 農業研修センター総務・企画研修班

TEL 0185-45-3113 FAX 0185-45-3116

かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより

9月29日(水)・30日(木)、たざわこ芸術村でジャパンフィルムコミッション全国総会が開催されます。一般の方も参加できるイベントをご案内します。ぜひご参加ください。

時の懐かしいエピソードなども聞けるかもしれませんね!

詳しい時間等のご案内はこの後のロケーションだよりでお知らせします。

このシンポジウムでは、今回の上映作品「君は裸足の神を見たか」(今村昌平監督主催の横浜放送映画専門学校の10周年記念作品)の金秀吉(キム・スギル)監督にもお話をうかがいます。角館に長期滞在して撮影された金監督。当



●仙北市がロケ地になった映画の上映会

9月29日(水) たざわこ芸術村 わらび劇場

角館・青柳家がロケ地となった・・・「隠し剣鬼の爪」

桧木内川でも撮影された・・・「釣りバカ日誌15」

約25年前の角館がロケ地・・・「君は裸足の神を見たか」

●市民も参加できるシンポジウム

9月29日(水) たざわこ芸術村 わらび劇場

トークショー「(仮題)日本の原風景を探して」

■問合せ

かくのだてフィルムコミッション(仙北市観光課内)

TEL 43-3352 <http://kakunodate-fc.jp/>

特別展のお知らせ

芥川龍之介 内なる喜びと苦悩 展

日本の近代文学史上、夏目漱石、森鷗外とともに文豪と呼ばれる作家「芥川龍之介」。今年の秋、仙北市で「芥川龍之介展」を開催します。

このたびの特別展は、天才的作家がどういう時代をどう生きたか、資料を通して知ってもらうための試みです

「羅生門」「河童」「蜘蛛の糸」など、今も世界中で愛読されている作家「芥川龍之介」の世界を市民の皆様にご覧いただきたいと存じます。



芥川龍之介の書画

角館町平福記念美術館
仙北市角館町表町上丁4-4
TEL 54-3888

芥川龍之介の生涯

新潮社記念文学館
仙北市角館町田町上丁23
TEL 43-3333

芥川龍之介の遺愛品

角館樺細工伝承館
仙北市角館町表町10-1
TEL 54-1700

2010年9月17日(金) ~ 11月3日(水)

会期中無休

主催：仙北市 仙北市教育委員会

田沢湖水害から50年 ～市民フォーラムと慰霊祭開催～

田沢湖水害から今年で50年を迎え、8月1日、生保内小学校で市民フォーラムが開催されました。

昭和35年8月3日の集中豪雨で、生保内川の堤防が決壊し、15人の尊い命が犠牲となったほか、住宅、農地等に甚大な被害をもたらしました。

NPO法人「癒しの溪流・里・まちネット」では、50年の節目を迎えた水害を振り返り、それを教訓とし

て自然災害への備えを新たにするためにフォーラムを、8月3日には、慰霊祭を開催したものです。

フォーラムには、当時、水害の被害に遭った人たちなど市民約50人が参加し、「癒しの溪流・里・まちネット」アドバイザー・技術士の丸井英一さんの「田沢湖水害が語ること」と題した基調講演では、「地域防災力を向上させるには、地域の人たちの日頃のつきあい、地域力が必要



で、この積み重ねが大事だ」と。また、水害被災者の浅利昭男さん、難波秀男の当時の話などに参加者は聞き入っていました。

広報せんぼくでは、地域イベントや情報などを募集しています

広報せんぼく 2010年8月16日号 No.64

■発行・編集 仙北市役所 総務部総務課文書広報係

■〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地

■発行 1日・16日 ■印刷 (株)松本印刷

■TEL 0187-43-1111

■FAX 0187-43-1300

■E-Mail semboku@city.semboku.akita.jp

■URL <http://www.city.semboku.akita.jp/>